

- 1943 パリ生まれ。2歳の時、両親が経営する南仏コートダジュールの「バナノレイホテル」に移り住む
 - 1950 フランスのホテル協会会長である父が経営する「カップエステルホテル」に移住し、7歳から50年過ごすホテルには世界の著名人が訪れ、若き日の彼の感性を磨いた
近くに住んでいたシャガールと交流し「君は絵描きに向いている。是非画家になったら良い」と勧められる
 - 1960 パリ大学で経済学学士号を取得後、ボザール美術学校とカモンド美術館で学ぶ
 - 1968 ラオス・フランス大使館勤務。翌年、モーリス・シューマン外務大臣の秘書となる
 - 1970 大阪万博に訪れた際、清水寺の水墨画の滲みの美しさに感銘を受け、画家に転身
岡本太郎氏との交流が始まる。誕生日が同日の二人は16回共に祝う
 - 1981 「カップエステルホテル」の宿泊客であるグレース王妃、ケネディ家、カラヤン、チャーリー・チャップリン、ザ・ビートルズ、ポンピドゥー家、デヴィッド・ロックフェラー、アンソニー・クイン、グレタ・ガルボ等と交流を深める
来日を希望されていたモナコ公国のグレース王妃を神戸ポートピア博覧会に案内する
 - 1987 アフリカ、及びアジアの子供達の支援を始める。現在、トーゴ、ブルキナファソ等で3つの学校を運営
 - 1989 ソニーの盛田会長の厚意により銀座ソニービル全館を使用し個展を開催
東京渋谷の東急文化村のオープニング企画として個展を開催
 - 1996 伊勢神宮、出羽三山神社より作品奉納の依頼を受けたことを機に全国の神社への奉納を決意
 - 2006 「日本神話 by MARCESTEL」を七か国語で出版
 - 2007 神道文化会より文化奨励賞を授与される
 - 2008 上野の森美術館にて個展。北京の坦博美術館に常設スペースオープン
 - 2009 南仏 RETIF 美術館オープニング企画に出展。レクサス高岳にて個展（名古屋）
 - 2010 上海万博にアートディレクターとして参画。銀座アートホールにて個展（以降毎年開催）
 - 2011 三浦美術館（松山）にて個展
作品を舞台芸術化したコンサート「神代音絵巻 ～むすび～」に作品映像提供（高松）
 - 2012 作品を舞台芸術化したコンサート「神代音絵巻 ～えひめ～」に作品映像提供（松山）
 - 2013 「出雲大社『平成の大遷宮』奉祝奉納公演 絵と音と舞のコンサート～出雲に捧ぐ～」に作品映像提供（出雲大社 東神苑 特設ステージ）
 - 2014 下村文部科学大臣より「文化関係者文部科学大臣表彰」を受章
 - 2015 九州国立博物館、横浜市大倉山記念館、さいたま市文化センター、クリエート浜松、あわぎんホール（徳島）にて個展
 - 2016 大東市立総合文化センター、高松シンボルタワー展示場、クリエート浜松にて個展
 - 2017 飯田弥生ギャラリー（四谷）にて個展。FLORE Artist Gallery（神戸）オープニング企画
作品を舞台芸術化した公演「日本神話 by マークエステル」に作品映像提供（明治神宮会館、レクザムホール高松）
 - 2018 石川県政記念しいのき迎賓館（金沢）、FLORE Artist Gallery（神戸）、クリエート浜松、エルガーギャラリー（福岡）、レクサス高岳にて個展（名古屋）
 - 2019 横浜市大倉山記念館、神戸北野美術館、FLORE Artist Gallery（神戸）、妙香園画廊（名古屋）、難波神社（大阪）にて個展
11月9日、皇居前広場で開催された「天皇陛下御即位をお祝いする国民祭典」に15点の作品が放映される
 - 2020 遠江國一宮 小國神社（静岡県）、小丸屋サロンギャラリー（京都）にて個展
- 現在、全国185社の神社に作品を奉納。サロン・ドートンヌ アジア代表
パリ、ニューヨーク、ロンドン、ヨハネスブルク、シンガポール、北京、上海等、国内外にて個展多数

伊勢神宮奉納作品
「天照大御神」



会場／銀座アートホール 1F TEL. 03-3571-5170

東京都中央区銀座8丁目110
<http://ginza-arthall.com/>

交通／JR：「新橋駅」銀座口 徒歩3分
「有楽町駅」銀座口 徒歩7分
地下鉄：「新橋駅」5番出口 徒歩3分
「銀座駅」C2出口 徒歩7分

主催／株式会社H&T TEL. 03-6407-4343
東京都世田谷区代田 6-6-9-2B
E-mail: info@h-a-t.jp
<http://h-a-t.jp/>



コリドー街に面しています



Webやカーナビでの検索時は、「東京都中央区銀座8-2先」でご指定ください



Marcestel

天の川銀河 手彩入ジクレー版画

画業50周年記念 作家来場

マークエステル展

宇宙の希望のメッセージ 手彩入ジクレー版画



銀座アートホール全館（1階・2階）
東京都中央区銀座8丁目110

2020 7/31^金・8/9^日

11:00 - 18:30 最終日は15時まで



造化三神のスピリット 手彩入ジクレー版画

主催／株式会社H&T TEL03-6407-4343 URL <http://h-a-t.jp>



八俣の大蛇の尾から現れた草薙の剣を手にする須佐之男命 油彩 150×200



愛を込めた花束 油彩 25P

Exhibition MARCESTER



夕焼けに願う 油彩 10F



虹色に輝くベニス 油彩 8F



錦の渦潮 ガラス作品 40×40×65

画業 50 周年を記念して マークエステル展

1970年の初来日から50年という歳月を日本で画家として過ごしてきたマークエステル。今年喜寿を迎え、来日50年・画業50年と慶事が重なります。2010年より毎年銀座アートホールにて個展を開催して参りましたが、本年は画業50周年を記念し、新作の手彩入ジクレー版画を多数発表いたします。会場も1階と2階の全館を使用し、油彩を始め代表作約150点を一堂に展示する見ごたえのある企画となります。新型コロナウイルス感染予防の対策として会場内の換気を行い、会期も例年より長く10日間といたしました。マークエステル先生共々、皆様の御来場を心よりお待ちしております。

株式会社H&T 代表 濱崎 佐知子



画業50年という記念の年を日本で迎えることができましたことを心より感謝いたしております。この国に来ることがなければ、画家の道へ進むことはありませんでした。また、日本神話「古事記」との出会いがなければ、神社への作品奉納の機会もなかったと思います。振り返れば運命の導きに身を任せて歩んだ50年でした。日本は、「古事記」からも感じとれるように大らかな精神と温かい思いやりに溢れ、稀に見る素晴らしい国であると思います。過去にも多くの災害や国難に見舞われる度、ひたむきな努力で克服してきた日本。この度の新型コロナウイルスの危機も最小の被害で収束されると信じています。

マークエステル



大自然の始まり 手彩入ジクレー版画 73×48.7



天照大御神の深い愛の庭 手彩入ジクレー版画 65×43.5



飛翔する幸せな龍 手彩入ジクレー版画 73×48.7



下照比売の美しさに驚く天若日子 51.3×38



伊邪那岐命、伊邪那美命-愛の運命 38×44.2



大自然を慈しむ天照大御神 38×47.4



幸せのシンフォニー 45.5×38



拡がるブーケ 38×45.4



赤いカーテンとブーケ 45.9×38

手彩入ジクレー版画とは

ジクレーとはフランス語で「吹き付けて着色する」という意味で、リトグラフやシルクスクリーン版画と違い、版を用いずに刷り上げるのが特徴です。原画のデジタルデータを高級版画用紙に高精細かつ広色域でプリントする新しいスタイルの版画です。マークエステルは、ジクレー版画に更に手彩を施すことにより付加価値を持たせています。エディションとサインを入れ、シート裏面に署名捺印をして完成となります。作品によって20枚から100枚限定となります。

画業50周年記念

新作 手彩入ジクレー版画
他にも新作を多数展示いたします



伊邪那岐命、伊邪那美命-日本の誕生 31×73